

科目名	履修学年	単位数	教科書	副教材等
公共	1	2	公共（東京書籍）	クローズアップ 公共 2023 (第一学習社)

評価の観点	到達目標および評価の内容
a 知識・技能	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要とする情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。
b 思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し構成に判断する力や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身につけている。
c 主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方・生き方についての自覚や国民権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについて自覚をしている。
評価の方法	
各定期考査、単元テスト、課題等の提出状況、学習活動への取組などの総合評価とする。	

年間指導計画											
前期					後期						
月	予定 時数	学習内容	評価の観点			月	予定 時数	学習内容	評価の観点		
			a	b	c				a	b	c
4	6	第1章 政治 ・民主政治と政治参加	○	○	○	10					
6	17	第2章 法 ・法や規範の意義と役割 ・市民生活と私法 ・国民の司法参加	○	○	○	11	16	第4章 職業生活 ・働くことの意義と職業選択 ・労働者の権利と雇用・労働問題	○	○	○
8	16	第3章 経済 ・現代の経済と市場 ・市場経済における金融の働き ・財政の役割と持続可能な社会 保障制度	○	○	○	1	15	第5章 国際 ・国際社会のルールとしくみ ・国際社会と平和主義 ・国際平和への課題 ・グローバル化する国際経済	○	○	○
						3			○	○	○
計 70											

※原則として一つの単元ですべての観点について評価するが、特に重点的に評価を行う観点について○をつけている。

履修上および学習上の留意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業開始のチャイムが鳴るまでに、教科書・ノート・資料集・ワーク・筆記用具を準備し、直ぐに授業が始められるようにしてください。授業中に取りに行くのはやめましょう。</li> <li>・忘れ物は、1校時開始前までに申し出てください。</li> <li>・遅刻や欠席に関して学校の基準以内であれば直接の減点はしません。</li> <li>・プリント提出・課題提出は期限を厳守してください。減点対象とします。</li> <li>・ノートは板書を書き写すためのものではありません。気がついたことや疑問点、口頭での説明等を積極的に記入してください。</li> <li>・クラスメイトの学ぶ権利を奪う行為や向上心のない言動は慎んでください。</li> <li>・分からないことは、そのままにせず直ぐに確認をしてください。</li> <li>・日頃からニュース（日本や世界の情勢）を確認しましょう。また、それに対して自分の考えを持ってください。</li> <li>・ただ用語を覚えるのではなく、歴史的な背景や判例なども確認し、ストーリー性を持ち、理解するように努めましょう。</li> </ul>